



坂倉準三(左)/来日したル・コルビュジェとともに桂離宮で/1955年
画像提供:坂倉建築研究所

建築家 坂倉準三展

モダニズムを生きる：人間、都市、空間

JUNZO SAKAKURA, Architect

神奈川県立近代美術館 鎌倉

2009年5月30日(土)－9月6日(日)

休館日：月曜日(7月20日は開館)、7月21日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般900円(800円)、20歳未満と学生750円(650円)、65歳以上450円

※()内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。

ただし、高校生は7月1日以降100円となります。

会場：神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel：0467-22-5000

主催：神奈川県立近代美術館/坂倉準三展実行委員会/読売新聞東京本社/美術館連絡協議会

特別協力：坂倉建築研究所 | **企画協力**：坂倉準三展組織委員会

協賛：ライオン/清水建設/大日本印刷/鹿島建設/竹中工務店/大林組/大成建設/長谷木記念幹 | 社団法人企業メセナ協議会認定

後援：日本建築学会/日本建築家協会/フランス大使館/日仏工業技術会/日本建築士会連合会/日本建築士事務所協会連合会/
建築業協会/日本インテリアデザイナー協会/日本インダストリアルデザイナー協会

協力：エールフランス航空/日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校 | **助成**：財団法人吉野石膏美術振興財団

[同時期開催]

「建築家 坂倉準三展 モダニズムを住む：住宅、家具、デザイン」

2009年7月4日[土]－9月27日[日]

パナソニック電工 汐留ミュージアム

<http://panasonic-denko.co.jp/corp/museum/>

汐留ミュージアム「建築家 坂倉準三展：モダニズムを
住む 住宅、家具、デザイン」有料観覧券の半券をお
持ちいただくと優待料金でご入場いただけます(65歳
以上券、高校生券を除く)。

Press
Release

報道用資料
2009年4月


The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

坂倉準三[1901-1969]は、20世紀建築の巨匠ル・コルビュジェに直接の教えを受けた弟子のひとりであり、日本の現代建築、デザインの発展に大きく貢献した建築家です。没後40年を迎える2009年、坂倉の代表作である神奈川県立近代美術館の鎌倉館[1951年竣工]を会場に、その生涯にわたる仕事を回顧する展覧会を開催いたします。1930年代から1960年代にいたる昭和の激動のなかで、坂倉準三はモダニズムの精髓を継承するとともに、日本の伝統を新しい視点から創りなおすことに情熱を傾けました。本展では、パリのル・コルビュジェの下で手がけた仕事と、華々しいデビューとなった1937年のパリ万博日本館に始まり、戦時下の組立建築のような時代に先駆けた実験、戦後復興と高度成長の中での市庁舎、美術館、学校などの公共建築から、渋谷や新宿など巨大都市のターミナル開発まで、新しい時代の建設に生きた坂倉の生涯を、図面、写真、模型、資料など約200点で振り返り、その今日的意義を検証します。



神奈川県立近代美術館 1951年(新館1966年)

なお、本展の第2部として、パナソニック電気汐留ミュージアム[東京]で坂倉準三の「住宅、家具、デザイン」に焦点をあてた展覧会が開催されます(7月4日[土]—9月27日[日])。あわせてご覧ください。

【関連企画】

坂倉準三展記念シンポジウム

開催日：2009年7月12日[日]

会場：国際文化会館(東京)

その他、見学ツアー、ギャラリートーク、ワークショップなどを開催いたします。

詳しくは電話にてお問合せいただくか、当館HPをご覧ください。



パリ万国博覧会日本館 1937年 画像提供：坂倉建築研究所



枚岡市庁舎 大阪 1964年 © GApographers 撮影 大塚守男



東レ基礎研究所 鎌倉 1962年 撮影：吉村行雄



新宿西口広場 1966年 画像提供：坂倉建築研究所

■ファミリー・コミュニケーションの日 : 毎月第1日曜日(今回は6月7日、7月5日、8月2日、9月6日)に、18歳未満または高校生以下のお子様と一緒にご来館いただいたご家族の方は、展覧会を全員無料でご覧いただけます。



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

■お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 鎌倉
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53
tel.0467-22-5000 fax.0467-23-2464
広報担当：山内、丸尾 展覧会担当：太田、三本松

■このプレスリリースは美術館ホームページにも掲載されています。
http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2009r_sakakura.pdf
美術館ホームページトップ: <http://www.moma.pref.kanagawa.jp>